

1日目は「全国ユース環境フォーラム」、2日目は「全国ユース環境活動発表大会」が行われました。全国から12高校、2大学が参加。環境大臣賞をはじめ出場高校・大学すべてに贈賞が行われました。次世代を担うユースが、熱心に発表し、そして交流した2日間でした。

< 概要 >

- 日程** 2018年2月3日(土)、4日(日)
- 会場** 国連大学 ウ・タント国際会議場
- 主催** 全国ユース環境活動発表大会実行委員会  
環境省／独立行政法人環境再生保全機構／国連大学サステナビリティ高等研究所
- 協力** 環境省地方環境パートナーシップオフィス(EPO)／地球環境パートナーシッププラザ(GEOC)  
ESD活動支援センター／全国大学生環境活動コンテスト実行委員会
- 協賛** キリン株式会社／協栄産業株式会社／SGホールディングス株式会社／三井住友海上火災保険株式会社

KIRIN

KYOEI

SGH

MS&AD

三井住友海上

< 高校生 > 環境活動発表大会の発表・表彰高校は全部で12高校

## 受賞校のみなさん、おめでとうございます!

日本全国からたくさんの高校が応募をし、全国8ヶ所の地区審査で優秀な環境活動を実践してきた事が認められて選ばれた代表校12高校が堂々と発表をし、そして表彰されました。

### 環境大臣賞

副賞: 海外交流体験プログラム

#### 岩手県立遠野緑峰高等学校 草花研究班

##### ホップ和紙開発プロジェクト ～ホップ蔓の新たな可能性にかける～

遠野市は、全国屈指の生産量・生産面積を誇るホップの一大産地。廃棄されるホップの蔓から繊維を抽出し、環境に優しい化学薬品ゼロなホップ和紙の工程や技術を向上させる研究を継続した。つくられた漂白剤を使わないのに真っ白な和紙は、「遠野物語」をイメージしたランブシェードや、地元小学校の卒業証書に使われている。活動の普及も広く行われており、キリン株式会社の社員研修受入やGWに紙すき体験工房を開催している。



### 環境再生保全機構 理事長賞

副賞: 国内環境研修プログラム

#### 愛知県立佐屋高等学校 羽ばたけコールダック農法研修班

##### 「世界最小のアヒル(コールダック)が地球を救う!

これまで行ってきた環境保全型農法のひとつであるアヒル農法は、成鳥すると大きすぎて田んぼに放せず、またコストもかかることが課題であった。そこで、動物園や野鳥園を訪ね見つけ出した世界最小のアヒル(コールダック)を活用することにした。この農法によりつくられた米や、その米糠を使用した保湿クリームやボディソープを、地元のコンビニエンスストアで店頭販売し、活動の普及を行った。今後は、米だけでなく他の農産物でもコールダック農法の付加価値をつけた6次産業化に注力していく。



### 国連大学サステナビリティ高等研究所 所長賞

副賞: 国内環境研修プログラム

#### 和歌山県立田辺高等学校 田辺高校生物部

##### 鳥の巣半島の生物多様性を守ろう

鳥の巣半島の豊かな生物多様性を守るため、外来生物のアフリカツメガエルの駆除を行っている。水を抜いたあと、目視できるアフリカツメガエルは駆除できるが、泥に潜っている個体の駆除が難しく、その個体がまた繁殖してしまうという課題があった。そこで、水を抜いた後、細かい網を沈めることで、カエルが空気を吸いに上がってこれないようにした。それにより、成体の数で約5,600個体、オタマジャクシをいれれば約7,000個体以上の駆除に成功した。しかしながら、まだ全個体の駆除は達成できておらず、今後は自治体とも協力し、罠の設置や計画的な駆除に取り組んでいく。

